

フードサプライチェーンにおける脱炭素化の「見える化」の推進

- フードサプライチェーン全体での脱炭素化の実践とその「見える化」を進めるため、食品産業における取組について官民で議論。
- 農林水産省では、令和5年度及び令和6年度において、妥当性及び取り組みやすさの観点から実証を実施。それらを踏まえ、加工食品共通CFP算定ガイドをとりまとめ（令和7年3月）。
- 今後、食品産業への周知を推進するとともに、算定ガイドを活用した、食品企業による自主的なCFP算定の取組等を支援。

・官民での協議体

温室効果ガスの見える化作業部会

加工食品にかかる環境コミュニケーションを検討するタスクフォース

目的：加工食品についてのコミュニケーションの在り方を議論

加工食品共通のCFP算定・表示

CFP算定・表示ルールの方針性、実現方法の検討

参加企業

食品製造事業者

流通・小売事業者

等

関係省庁

農林水産省

環境省

・加工食品共通CFP算定ガイド

食品関連事業者を中心に、CFP算定を行う際に参照できる定義や考え方を業界の自主算定ルールとしてまとめたもの

ポイント

- ・算定対象・算定単位
- ・算定範囲（ライフサイクルステージ・対象プロセス）
- ・カットオフの考え方
- ・1次データ、2次データの取扱い
- ・データの入手が困難なプロセスの算定の考え方等を規定

加工食品共通 CFP 算定ガイド

持続可能な食料生産・消費のための官民円卓会議
温室効果ガスの見える化作業部会 CFP 算定ガイド検討チーム
2025年3月

・CFP算定実証

令和5年度に策定された「加工食品CFP共通算定ガイド（案）」を基に、令和6年度はさらに幅広い食品関連事業者が取り組みやすいものになるよう、算定ガイドを用いた算定実証を実施（令和6年12月～令和7年3月）

官民の協議体で提案された加工食品共通の算定ルールのあり方

- ・小規模な事業者にも分かりやすく、取り組みやすいルールとすること
- ・なるべく低コストかつシンプルなアプローチであること
- ・カーボンフットプリントガイドラインなど、国内/国際的なルールに整合していること

参加企業 (五十音順)	イオン 株式会社	カゴメ 株式会社	株式会社 日清製粉ウェルナ	ハナマルキ 株式会社	ポッカサッポロフ ード&ビバレッジ 株式会社
商品名	トップバリュベストブ ライスカに風味かまぼ こフレーク	カゴメトマトジュース 食 塩無添加 720mlPET	日清フラー-をチャック付 1kg	ハナマルキごうじみそ 750g	キレイレモンWレモン 500mlPET
製品名称	魚肉ねり製品	トマトジュース（濃縮ト マト還元）	小麦粉	米みそ	15%レモン果汁入り飲料（炭 酸ガス入り）
製品イメージ					

詳しくはこちらを
ご参照ください。



※CFPとは・・・製品やサービスの原材料調達から廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出されるGHGの排出量をCO2排出量に換算したもの